



歯・口のけが編

学校の管理下でのけがの発生件数の中で「歯・口」のけがは多く、
障害事故では、「歯牙」が全体の約30%を占めています。



転倒

休憩時間中、運動場で鬼ごっこをしていたところ、足が桜の木
の根に引っかかり転倒した。その際、顔面を打撲した。
(小学校3年)



人・物に衝突

昼休み、友達とふざけあいながら教室と廊下の間のところに
いた。教室のドアが閉まったところに背後から押され顔面と歯
をぶつけてしまった。
(中学校2年)



自転車の転倒・衝突

自転車で下校中、自宅近くのなだらかな下り坂で、虫を払おう
として片手運転になった際、バランスを崩して側溝に落ち、前
歯を負傷した。
(中学校3年)



けんか

昼休み、教室でクラスメートとささいなことから小競り合いと
なり、相手に拳で顔面を殴られ、歯と口を負傷する。
(中学校1年)

運動中も注意しよう!



ボール等が当たる

野球部の練習でキャッチボールをしている時、横を向いた時に
ボールが飛んできて口にボールが当たり、唇の裂傷と前歯の
脱臼した。
(高等学校3年)



相手の足・手が当たる

バスケットボールの公式試合中、相手選手の肘が顔面を直撃
した際、前歯2本が折れ、上唇も裂傷した。
(高等学校1年)